

八潮市新設小学校建設基本設計（案）に対する意見等について

新設小学校建設基本設計（案）に対する意見の反映状況について

会議名等	反 映 区 分					合計
	A	B	C	D	E	
	意見を反映し、案を修正する(した)	すでに案で対応している	案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	意見を反映できなかった(しない)	その他	
八潮市立小中学校施設建設委員会	1	6	6	2	9	24
大曾根・大瀬小学校運営協議会及びPTA正副会長	0	0	0	0	3	3
教職員向けワークショップ	1	2	28	5	2	38
保護者説明会	0	8	1	1	5	15
パブリックコメント	0	6	8	10	4	28
議員全体説明会	0	1	3	2	3	9
学校からの意見	2	7	11	3	0	23
合計	4	30	57	23	26	140

八潮市新設小学校建設基本設計（案）【給食室未決定時点】への意見と対応について

- 1 開催日
令和4年5月10日（火）校長会にて意見提出を依頼
- 2 意見件数
意見提出校 2 校 （八幡小学校、松之木小学校）
意見件数 2 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	0	件
B : すでに案で対応している	1	件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	1	件
D : 意見を反映できなかった（しない）	0	件
E : その他	0	件

意見の概要

意見 番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映 区分
1	グラウンド	グラウンドの直線レーン100mの終端部について、走り切った後のスペースをもう少し長く取った方が良いのではないか。	グラウンドは、100mの直線レーンを設置するために十分な広さおよび形状としており、スタートライン及びゴールラインの位置は任意に設定可能なスペースが確保されています。	B
2	多目的室	多目的室はいろいろな用途に使えるのでよいと思うが、児童用の更衣スペースについても配慮してほしい。 特に女子児童は、学年が上がるにつれて気にすることが多くなるので、更衣のためのスペースがあると良いと思う。	単独の更衣室を新たに設けることは面積上困難ですが、更衣のためのスペースとして多目的室や小空間等を利用することが考えられます。 学校現場で求められている様々な用途に対応できる整備内容となるよう実施設計で検討します。	C

八潮市新設小学校建設基本設計（案）【給食室未決定時点】への意見と対応について

- 1 書面開催日
令和4年5月16日（月）第1回八潮市立小中学校施設建設委員会
- 2 参加者
委員数 9 人
意見件数 17 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	0	件
B : すでに案で対応している	5	件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	2	件
D : 意見を反映できなかった（しない）	2	件
E : その他	8	件

意見の概要

意見番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	防災	数年前に鬼怒川決壊があったが現在の計画だと、津波を想定した屋上直結の避難階段の設置がないが、今の資料の書き方はやめたほうがいいと思う。 中川が決壊しない保障はないため、検討はしたが、過去の歴史を振り返ってそのような心配がないというなら問題ないと思う。	今後の資料作成の参考といたします。	E
2	学童	学童は考えているのか。	子育て支援課で検討していると伺っています。 新設小学校の隣地に整備途中の敷地があり、子育て支援課でそこに学童の建築を検討しているとのことですが、建築されるかどうかは未定です。 いずれにしても学童なしというわけにはいかないの、なにかしらの形で対応する必要がありますが、場所や時期などは検討中とのこと。 今までは、一校に一施設という考え方だったが、近年は考え方が変わってきており、学童までバスで送迎することも検討しているとのこと。	D
3	防災	屋上への外部階段がないが、屋上は使用しないのか。また、津波などが起きた場合も避難はできないのか。	ソーラーパネル等の設備が設置される予定で、避難場所としては想定しておりません。 氾濫等による浸水対策としては、校舎自体を1mかさ上げして建設する計画としています。	D

4	交通安全	北側道路の潮止中学校と接している部分が、車の出入りが多いので心配である。	児童の通学は、住宅が多く道路が広い西側の正門からの登校を想定しています。 潮止中学校側の道路についても交通安全に配慮した計画となるように検討します。	E
5	防犯	インターホンはあるのか。その他、外部からの防犯対策はどうするのか。	正門や玄関にインターホンを設置する予定です。 また、敷地の外周部は、メッシュフェンスを設置する計画としています。	B
6	防犯	既存15校に防犯カメラはつけているのか。	現在、順次設置しており、来年度で15校すべて設置完了する予定です。 新設小学校についても、建設に合わせて設置予定です。	B
7	給食	自校式の給食室ができる可能性はあるのか。	新設校だけでなく、市内全校どうするのか学校教育部で検討しており、学校給食ビジョンの給食提供方式の検討結果が出るまで決定できません。 方向性が7月ごろには出るため、それまでは、図面上で給食室となりうる箇所を空白とする措置を取っています。なお、この空白部分には、体育館とプールも配置される予定になっています。	E
8	給食	給食室の整備に関しては、議員の方も気にしていると思う。7月までに情報の整理をしておかないとSNSで捻じ曲げられる。	給食室あり、給食室なしのどちらも図面としては作成できますが、図面でお示ししてしまうと誤解を招く可能性があるため、空白部分のある図面としています。	E
9	オープンスペース	教室のオープン化は、素晴らしい提案と思うが、近隣での施工例はあるのか。西宮市の事例では、教員、児童の感想はどうだったのか。たとえば、草加市高砂小学校でも、同じような教室配置がされているようなので、使用者側の意見も聞き取り調査してほしい。	近隣の施工事例として、三郷市の2校および越谷市の1校を視察し、活用方法を伺いました。 昨今の感染症拡大の影響を受けて、廊下との可動間仕切を開放し、机間隔を広くとって授業を行っている事例や、オープンスペースに教材を置くことで教室内を広く使っている事例が見受けられました。 また、以前から常時開放して授業を行っている学校においては、慣れてしまえば隣の教室の音なども気にならないとの意見を伺っています。	C

10	交通安全	周辺道路について、歩車分離を徹底してほしい。特に工事期間中の潮止中学校との動線分離に注意してほしい。（当然、開校以降も）	児童の通学は、住宅が多く道路が広い西側の正門からの登校を想定しています。 潮止中学校側の道路についても交通安全に配慮した計画となるように検討します。	E
11	スケジュール	スケジュールについては、多面的・多角的に検討をすると令和8年4月1日開校に賛成です。ゆとりは大切です。	令和8年度の開校に向けて遅滞なく進められるよう努めます。	E
12	教育方針	「柔軟で創造的な学習空間の実現」は、学習主体である子供たちを最優先に考えた素晴らしい取組です。	文部科学省の示す教育方針に即した教育環境の実現に向けて整備内容を検討します。	E
13	オープンスクール	教室のオープン化はデメリットのほうが大きいので反対です。	隣の教室の音が聞こえてしまうなどのデメリットもありますが、多様な学習形態や学習内容に対応できるスペースとしての活用が期待できることから整備を計画としています。 今後、オープンスペースの活用方法等について、教職員を対象としたワークショップを開催し、ご意見を伺う予定です。	C
14	教室の広さ	可動式ロッカーの採用による8×8の教室は、学びの活動が柔軟かつ広がりも出るのよいと思います。	計画のとおり整備します。	B
15	多目的室	多目的ルームは「物置化」したり「単なる遊び場化」しやすいので、この配置は工夫されています。	計画のとおり配置するとともに、多様な活用方法に対応できるよう整備内容を検討します。	B
16	情報センター	学校の中心となる2階に図書館・コンピュータ室を一体化させて配置するのはいいと思います。人の動線を考え、みんなが利用できるメディアセンターはきっと多いに活用されることが期待できます。	計画のとおり配置するとともに、多様な活用方法に対応できるよう整備内容を検討します。	B
17	スケジュール	新設校の周知徹底は大切ですのでスケジュール通りやってほしいです。	令和8年度の開校に向けて遅滞なく進められるよう努めます。	E

八潮市新設小学校建設基本設計（案）【給食室未決定時点】への意見と対応について

- 1 開催日
令和4年5月17日（火）議員全体説明会
- 2 質問者数・意見件数
質問者数 7 人
意見件数 9 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	0 件
B : すでに案で対応している	1 件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	3 件
D : 意見を反映できなかった（しない）	2 件
E : その他	3 件

意見の概要

意見番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	屋上プール	体育館の上にプールを設置するののか。	体育館は災害時の避難所となるため、車いす利用者等の移動を考慮し、1階に配置することとし、その上階に屋上プールを整備する計画としています。 また、プールを地上ではなく建物の屋上とすることにより、落ち葉などのごみが水槽に入らないといったメリットがあります。	E
2	エレベーター	特別支援学級が1階にあるが、エレベーターは給食用か。人も乗れるののか。	給食の運搬だけでなく、児童や職員も使用できる乗用エレベーターを設置します。	E
3	シンボルツリー	シンボルツリーは何を想定しているか。	樹種は未定です。今後、検討を進めます。	C
4	隣接校との連絡	潮止中学校との出入口について、中学校と話しているか。	今後、中学校の意見を聴きながら検討を進めます。	C
5	植栽樹木	学校には桜を植えることが多いと思うが、樹木の成長により根や枝が広がると建物等に影響があるので、樹種や植える位置などを検討したほうがよいと思う。	影響を踏まえて検討を進めます。	C
6	防災	体育館を1階としているが、浸水への対応はどうなっているか。	中川が氾濫した場合を想定し、床の高さを1m嵩上げする計画としています。	B

7	説明会	新設小学校の説明会の対象者は。	感染症感染拡大の状況を踏まえ、分離新設に係る学校の児童の保護者などの関係者を対象として開催する予定です。また、開催時期が夏場となること及び感染症感染拡大防止の観点から、エアコンが設置されている大瀬小学校の体育館で開催する予定としています。	E
8	給食	体育館の地下に給食施設を造ることは検討できるか。	給食施設の設置の有無については、市全体の給食提供方式の方針に基づき決定していくこととなります。現在、設計において給食設備についても検討を進めておりますが、建物地下への整備は難しいものと考えています。	D
9	交通安全	正門の位置が西側だが、北側の方がよいのでは。	北側道路が未整備であるため、既に整備済の西側道路に面する位置に正門を計画しました。また、将来整備される北側道路に面する部分には歩道を設け、児童の安全な登下校に配慮する計画とします。	D

八潮市新設小学校建設基本設計（案）への意見と対応について

- 1 書面開催日
 大曽根小学校運営協議会 令和4年7月26日（火） 文書通知
 大瀬小学校運営協議会 令和4年7月26日（火） 文書通知
 大曽根小学校PTA正副会長 令和4年7月28日（木） 文書通知
 大瀬小学校PTA正副会長 令和4年7月28日（木） 文書通知

2 意見件数 3 件

3 意見と市の考え方

反映区分

- A : 意見を反映し、案を修正する（した） 0 件
 B : すでに案で対応している 0 件
 C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく 0 件
 D : 意見を反映できなかった（しない） 0 件
 E : その他 3 件

意見の概要

意見番号	意見者	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	大曽根小学校運営協議会	給食について公平性という言葉で進めていくのはどうなのか。答申を再度確認してほしい。 小学校においては、八條北小学校と他の9校で教育プログラムが異なるが、これも公平なのか。 次回の学校運営協議会で回答してほしい。	次回の学校運営協議会で担当課から回答いたします。	E
2	大曽根小学校運営協議会	学区などの問題を含めて、通学する年代の父兄に十分に説明できる場があると良い。 給食ビジョンについても、あらゆる方面から調べ、まとめたいただいたため、理解できたが、現在の父兄は自校式になることを目指しているように感じる。	新設小学校の母体校となる大曽根小学校及び大瀬小学校の保護者を対象とした説明会を実施します。 また、給食ビジョンについては、担当課において中間報告に係るパブリックコメントを行います。	E
3	大瀬小学校運営協議会	子どもたちに対しての案内及び安全を最優先に工事を進めてほしい。	ご意見のとおり対応いたします。	E

八潮市新設小学校建設基本設計（案）への意見と対応について

- 1 書面開催日
令和4年7月27日（水）第2回八潮市立小中学校施設建設委員会
- 2 意見件数 7 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	1 件
B : すでに案で対応している	1 件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	4 件
D : 意見を反映できなかった（しない）	0 件
E : その他	1 件

意見の概要

意見番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	手洗い場	水飲み場（手洗い場）が少ない。	1クラスにつき1箇所の設置は面積的に困難ですが、1学年（4クラス）に対して2箇所となるよう手洗いを設置することとします。	A
2	手洗い場	掃除用シンクがない。	教職員の意見を伺いながら実施設計において検討します。	C
3	教室窓	教室窓に避難ハッチがない。	校舎内の避難については、法令による2方向避難が確保できれば、避難器具の設置は必ずしも要するものではありませんが、設置の必要性が生じる場合には、教育環境整備の観点から、教室内ではなく、廊下や小空間に設置することを検討します。	C
4	避難所	避難所の長期化を見据えて体育館に手洗い場（炊事場）があった方がよい。	防災部局の意見を伺いながら実施設計において検討します。	C
5	校庭	校庭にグリーンスペース（畑）のような場所があった方がよい。	教職員の意見を伺いながら設置場所等を検討します。	C
6	学童保育所	学校が設置されると学童保育所も必要になると考えるので、担当部署と事前に調整（協議）してほしい。	既に協議はしており、担当課でも学童保育所の整備を計画していると伺っています。	E

7	教室の 広さ	<p>教室の広さについては50年以上も8m×8m、あるいは7m×9mというモジュールが多くの学校で採用されてきた。しかし、子どもの体格、教科書のA4版化とこれに伴う教材等の大きさ、タブレット端末の一人1台、また1クラス当たりの児童数など、教育環境が変化している。さらにはコロナ禍における社会情勢の変化もみられる。これらを踏まえて学校生活の大半を過ごす教室の広さについてはしっかりと検証して適切なモジュールとしてほしい。</p>	<p>新設小学校においては、教室のモジュールを8m×8mとしていますが、教室に可動式ロッカーなどの移動可能な家具を採用するとともに、可動間仕切により教室前のオープンスペースと一体的な空間として利用できる計画とすることで、ICT教育や35人学級、コロナ禍における社会情勢の変化に伴う多様な学習内容及び学習形態に対応できる教室空間の充実を図っています。</p>	B
---	-----------	---	--	---

八潮市新設小学校建設基本設計（案）への市内学校からの意見と対応について

- 1 開催日
令和4年7月29日（金）臨時校長会にて意見提出を依頼
- 2 意見件数
意見提出校 3 校 （八幡小学校、柳之宮小学校、八幡中学校）
意見件数 21 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A	：意見を反映し、案を修正する（した）	2 件
B	：すでに案で対応している	6 件
C	：案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	10 件
D	：意見を反映できなかった（しない）	3 件
E	：その他	0 件

意見の概要

意見番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	トイレ 配膳室	1階配膳室前がトイレになっているのが少し心配である。	配膳室とトイレの出入口の位置等について、実施設計で検討します。	C
2	トイレ	1階特支学級の子どもたちのトイレへの動線はどうなっているのか。 多目的トイレが近いが、1室だけだと心配である。	特別支援学級の多目的トイレは、特別支援専用のトイレとして用いる計画としていますが、実施設計において、トイレ内部の造り方やトイレ器具数を検討します。	C
3	トイレ	1階のトイレが少ない気がする。特別教室と特別支援学級があるフロアなので、特別支援教室の前にある多目的トイレを普通のトイレにしても良いくらいに思う。	実施設計において1階のトイレ器具数を検討します。 特別支援学級の多目的トイレは、特別支援専用のトイレとして用いる計画としていますが、実施設計において、トイレ内部の造り方を検討します。	C
4	トイレ	これからの時代を考えると、多目的トイレは各階に設置できるといいと思います。	建物全体の面積に限りがあるため、広い面積を必要とするバリアフリートイレを各階に設置することは困難であるため、一般的な公共施設と同様に1階への設置とし、埼玉県福祉のまちづくり条例を遵守できる計画としています。	D
5	トイレ	トイレは全て洋式にしてほしい。ほとんどの児童は和式を使いたがらない。	全て洋式で計画しています。	B

6	手洗い場	各階の手洗い場（流し）の場所が少ないと思います。 普通教室の前にあると便利です。	1クラスにつき1箇所の設置は面積的に困難ですが、1学年（4クラス）に対して2箇所となるよう手洗いを設置することとします。	A
7	手洗い場	手洗い場の数（水道の数）が気になります。 図面だとだいぶコンパクトに見えますが、小学校は児童が「一斉に」水道を使用することが多いので、今と同じくらいの数を設置してほしいです。	1クラスにつき1箇所の設置は面積的に困難ですが、1学年（4クラス）に対して2箇所となるよう手洗いを設置することとします。	A
8	多目的室	体育館以外で学年集会ができる場所がどうしても必要であるため、各フロアに多目的室が用意されていて、とてもありがたい。	計画のとおり設置します。	B
9	プレイルーム	特別支援学級専用のプレイルームがあるのは助かる。	計画のとおり設置します。	B
10	保健室	保健室、もしくは保健室付近にシャワー室が欲しい。おもしろい対応や傷の洗浄に使える。 また、同じ理由で保健室の外に水道があると良い。	保健室内にユニットシャワーの設置を検討します。 保健室の外に水道の設置を検討します。	C
11	放送室	1階放送室の場所は移動可能か。 放送室は子どもが入りやすい。 隣の校長室は来客が多い。 教育相談室は、保護者の出入りもあり、特別に配慮が必要な子供の出入りもある。 少し心配になりました。	放送室は職員室等の管理諸室周辺に隣接して計画することが一般的であり、市内学校においても同様の配置であると認識していますが、実施設計においてご意見を伺い、配置について検討します。	C
12	事務室	書類の管理や職員の個人情報を守る観点から、事務室があると良い。	事務室の単独設置は面積的に困難であるため、校務センター内において家具等によるゾーニングを検討します。	D

13	プール	体育館の上にプールがある設計だと思うが、屋根をつけてほしい。	屋上プール全体に屋根をかけることについては、太陽光による水温上昇が見込めず、温水プールとしての設備が必要となるなど、費用対効果の観点から行わないこととしていますが、直射日光を避けるための日よけをプールサイドに設置する計画としています。	D
14	プール	「プールを屋内に」との意見もあるようですが、私個人としては、屋上で良いと思います。年間を通してプール指導を行うのであれば、屋内だと思いますが、その予定がないのであれば、太陽の下で元気に泳ぐ方が大切だと考えます。屋内は費用対効果も低いですし、逆に夏場に泳ぐと暑すぎてしまいます。	計画のとおり屋上にプールを設置します。	B
15	小空間 光庭	普通教室の間の「小空間」や3階の「光庭」など、広々とした空間があちこちにあり、使い道が多いと感じました。	計画のとおり設置します。	B
16	校門周辺	正門を出てすぐに道路となっているように感じる。 一定のスペースがあった方が、安全が確保できると感じる。 道路幅が広がらないとすれば、正門を少し内側に入れて、スペースを確保したらいいのではないかと思う。	敷地のうち、正門のある西側道路及び車両出入口のある北側道路に面する部分については、道路から1.2m程度後退し、歩行帯を整備することで、児童の登下校の安全を確保する計画としています。 正門前の部分をさらに後退させることについては、外構計画において検討します。	C
17	校門周辺	校門の内側すぐの所に広いスペースがあり、あいさつ運動や保護者受付などに有効な場所だと思いました。	計画のとおり校門内側のスペースを確保する方向で検討します。	B
18	校庭	校庭に芝生の広場が予定されているが、維持管理が大変なので、ない方がよい。	基本設計においては、緑地の上を広場として使用できるよう芝生による緑化を検討していましたが、維持管理面を考慮し、芝生ではなく樹木植栽等による敷地内緑化について検討します。	C

19	動物小屋	校庭に動物小屋が予定されているが、最近では動物の飼育が教員の大きな負担になっていることや、動物とのふれあいが教科書に載っていないことから作らないほうが良い。	動物飼育についての教育方針に係る担当部署の意見を聴きながら整備内容を検討します。	C
20	駐車場	駐車場が30台の計画になっているが、この規模の学校では職員数が30名を超えと思うので、教員以外の職員や来客対応のことを考えると、駐車台数を多く取れるようにした方が良い。	消防活動用地や緑地面積確保などの法令等に基づく制限を踏まえながら、駐車スペースの増設が可能か検討します。	C
21	連絡通路	潮止中との連絡通路は、学年単位の移動や、テントなど大きなものの移動がしやすいように広さなどに余裕があると良いのではないか。	荷物の搬入搬出等も考慮し、通路幅等を計画します。	C

八潮市新設小学校建設基本設計（案）の保護者説明会実施結果と対応について

- 1 開催日
令和4年8月6日（土）、8月7日（日）
- 2 参加者・意見件数
参加者数 20 人（うち6日9人、7日11人）
意見件数 15 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	0	件
B : すでに案で対応している	8	件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	1	件
D : 意見を反映できなかった（しない）	1	件
E : その他	5	件

意見の概要

意見 番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映 区分
1	給食	吉川市には校舎内に独自の調理室があるが、新設小学校には調理場が見られない。調理室が設置出来なかった理由を教えてください。	市教育委員会としましては、将来の給食のあり方について、「八潮市学校給食ビジョン」の中で検討を行っており、本市の今後の学校給食提供方式として「公設の給食センターを設置することが望ましい」とさせていただいております。 新設小学校についても、学校給食提供方式が公設の給食センターからの提供と考えておりますので、新設小学校に調理室を設置しないとしております。	E
2	周辺環境	今建設を予定している新設小学校周辺は畑や藪が多く、今後小学生が学校に通うことを考えると、小学生は背が低いいため、なかなか大人の目が行き届きにくい場所が多くあるように感じる。 そこで、新設小学校の周辺環境の整備という点で整理はされているのかを教えてください。	新設小学校周辺の区域は、埼玉県が施行する土地区画整理事業の区域内となっております。 まだ土地区画整理事業の施行途中で部分的に畑や藪などが残っておりますが、徐々に整備が進められているところで、新設小学校の周辺については、東側は中学校に隣接し、西側と南側は既存の住宅地となり、北側は将来的に公園が整備される予定ですので、現状よりは街並みが整備されていくものと考えております。	E

3	学童保育所	学童保育所の配置については、検討しているか。	学童保育所につきましては、担当課が子育て支援課であり、当該課との協議は進めさせていただいております。 また、子育て支援課のほうでも新設小学校の整備の進捗にあわせて、何らかの対応を検討すると伺っておりますので、詳細につきましては担当課である子育て支援課にご連絡いただければと思います。	D
4	キャッチコピー	新設小学校のキャッチコピーである「ひと・自然にやさしい、光と風にあふれる開かれた学び舎」は市教育委員会と設計業者のどちらが作成したのか。	キャッチコピーにつきましては、設計業者から案をご提案いただいたものと、庁内で検討したものをあわせて作成したものととなります。	B
5	1階床レベルの底上げ	設計方針4について建物1階レベルの底上げと記載があるが、建物が1m高くなるわけではなく、1m盛り土をするということか。	お見込みのとおりです。	B
6	説明会の周知	説明会の周知はどのように行ったのか。 また、幼稚園や保育園、これから小学校に上がる子どもの保護者へのお知らせはしていないのか。	大曾根小学校、大瀬小学校の全保護者に文書で通知を出させていただきました。幼稚園や保育園、これから小学校に上がる子供の保護者については、幼稚園等にもポスターの掲示を依頼するなどの情報提供しております。	E
7	給食	以前、学校給食で事故を起こしましたが、食の安全について、市教育委員会から設計業者へ相談はあったか。	食の安全については、新設小学校を設計する上で、市教育委員会と設計会社で新設小学校に給食室を作るか否か等、協議をさせていただきました。	E

8	給食	本日の説明会の中では給食について何も説明がなかった。	<p>本日で説明させていただいたのは新設小学校建設基本設計でございます。</p> <p>こちらの基本設計の他に、学校給食ビジョンを策定しており、中間報告（案）といたしまして現在パブリックコメントを行っております。その中で、八潮市全体の今後の給食のあり方や新設小学校に給食調理室をつくるのか否か等を検討した結果、新設小学校には給食室は作らないということで方針が出されましたので、方針を反映し新設小学校の設計図には給食室の記載がないということになります。</p>	E
9	冷暖房設備	各教室に冷暖房設備は配置されるという認識で間違いないか。配置する場合、室外機は学校敷地のどこに配置するのか。	<p>各教室の方にも、冷暖房設備は配置させていただきます。</p> <p>また、室外機については、屋上に配置する計画でございます。</p>	B
10	避難経路	火災等の避難経路について教えてほしい。	<p>避難経路につきましては、建築基準法と消防法の関係で避難経路を2方向設けなければいけないと決められております。新設小学校については、階段が3カ所設けられておりますので、2方向避難というところでは十分設計に反映されております。</p> <p>また、消防法に基づいて校舎の内部に必要な避難器具を設置し、避難経路を確保いたします。</p> <p>消防車等の緊急車両につきましては、基本的には北側から入る事を想定していますが、必要に応じてグラウンド側からも入れるように緊急車両の出入口としてグラウンドの西側部に出入口を設けさせていただいております。</p>	B

11	防犯対策	<p>不審者侵入等の対策について教えてほしい。</p>	<p>防犯面につきましては、建物南側に児童が入って来られる昇降口を設置し、隣接して校務センター（職員室）を設けることで見守りがしやすい配置としております。</p> <p>また、機械的な整備として防犯カメラ等を出入口の近くに配置する予定です。</p> <p>また、学校では、学校関係者の他、体育館を利用するスポーツ団体の方が利用することも想定されるため、出入口を一緒にするのは防犯上好ましくないという観点から、建物北側の駐車場に面する位置に教職員用出入口と外部団体用出入口をそれぞれ別に設置する計画としております。</p>	B
12	防犯対策	<p>敷地の外から中へ入るための出入口付近には柵などを設置するのか。</p>	<p>敷地境界にはメッシュフェンスのような柵を設置する予定です。あわせて内側には、生け垣等の植栽帯を設け、近隣住宅への砂埃等の軽減も図れるような計画としております。</p>	B
13	太陽光発電	<p>避難所機能強化や太陽光利用について説明があったが、太陽光発電の規模について少し心配である。</p> <p>今後、災害時に新設小学校が地域の防災拠点になっていくうえで、省エネや蓄エネ等の設備を整備し、例えば真夏の炎天下の中で地震が発生し、学校へ避難した際に、停電時であっても太陽光発電で電力を自給できるような建物が今後の公共施設に求められてくると思う。校舎屋上の空きスペースにさらに太陽光パネルを設置することもできそうだと思う。</p> <p>このあたりについて何か検討しているか。</p>	<p>太陽光発電は、災害時の電力供給としての利用を考えると、天候の影響を受けるという課題があり、太陽光発電を曇天や雨天でも使えるようにするためには、太陽光パネルと併せて蓄電設備を設置する必要があります。</p> <p>このため、新設校における災害時の電源確保について、太陽光パネルと蓄電設備を設置するのか、それとも、太陽光発電とは別に非常用発電機を設置するのか、双方について比較検討しました。</p> <p>その結果、新設小学校における太陽光発電設備については、省エネルギーの観点を踏まえた必要最低限の規模とし、悪天候時における非常用電源としては、太陽光発電設備とは別に非常用発電機を設置する計画としております。</p>	B

14	発電機蓄電設備	<p>発電機はガソリン等での運用になると思うが、燃料供給に問題はないのか。</p> <p>世間では蓄電設備の設置も増えているので、今後検討の余地があれば検討してほしい。</p>	<p>発電機の燃料供給については72時間の設定を行うか否かの比較検討をしています。</p> <p>蓄電設備の設置については今後検討していきます。</p>	C
15	水道の非接触化	<p>設計方針2の自動洗浄などの非接触化というのは、自動で水道が出るという認識でしょうか。</p>	お見込みのとおりです。	B

八潮市新設小学校建設基本設計（案）の教職員ワークショップ実施結果と対応について

- 1 開催日
令和4年8月18日（木）
- 2 参加者・意見件数
参加者数 8 人
意見件数 38 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	1 件
B : すでに案で対応している	2 件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	28 件
D : 意見を反映できなかった（しない）	5 件
E : その他	2 件

意見の概要

意見番号	項目	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映区分
1	オープンスペース	手洗い場が少ない。給食前等一斉利用することが多いため、1クラスにつき1か所程度欲しい。	1クラスにつき1箇所程度の設置は面積的に難しいですが、4クラスに対して2箇所となるよう手洗いを設置することとします。	A
2	オープンスペース	オープンスペースに立体作品を飾れる棚や、クッションスツール（座れるクッション）もあると良い。	展示棚の設置について、造り付け又は備品で検討します。クッションスツールは備品で検討します。	C
3	オープンスペース	オープンスペースに収納を増やして欲しい。	収納する物や量について把握し、教材室と併せて検討します。	C
4	オープンスペース	可動ロッカーの位置について教室には様々な物を置くことが必要なので、児童用ロッカーを可動にすると結局OSに置くことになりそう。	普段使う物の収納は、教室の近くに配置します。具体的に何をどれくらいの収納が必要かは、実施設計の際にヒアリングを行い検討します。	C
5	オープンスペース	廊下にベンチがたくさんあることが気になる。悪い意味での「たまり場」になってしまうと感じる。同じく「デン」と「小空間」も目が届かなくなりそうで怖い。	子どものスケールにあった空間づくりを目指しています。目の届きやすい造りを念頭に、良好な教育環境となるようご意見を伺いながら実施設計で検討します。	C

6	オープンスペース	廊下に家具がたくさん置かれるようであるが、休み時間や緊急時の避難等、児童がいつからないか心配である。 指導は当然行うものの、家具をしまうスペースを設けるか、可動式のものにしてもらえると良い。	避難経路の確保や児童の動線を踏まえ、備品の量及び配置を検討します。 また、家具は移動しやすいものを選択します。	C
7	オープンスペース	オープンスペース及び教室の温度管理が心配である。夏でも冬でも利用できるよう空調を設置してほしい。	教室及びオープンスペースには空調設備を設置します。	B
8	小空間	小空間は、廊下との間に間仕切りを設けてはどうか ・体育やクラブの着替え時にも利用できる。 ・ICT活用で、声の録音や録画する機会も増えると考えられるため。	設置する方向で検討します。使用用途に応じてカーテンや目隠しできるような仕様も検討します。	C
9	小空間	小空間に学年で使える収納棚が欲しい。	収納する物や量について把握し、教材室と併せて検討します。	C
10	小空間	小空間を学年（クラス）単位で使えると助かる。 ・図工で製作中の作品の一時保管や教室に置けない荷物置場がほしい。 ・共有の特別教室に物を置くのは難しく、教室のスペースにも限りがあるため。	小空間の数は面積の制限もあり、増設や専有化は困難ですが、多目的に使えるように整備します。 作品保管等の棚は備品で検討します。 収納する物や量について把握し、教材室と併せて検討します。	D
11	小空間	設置することは良いと思う。	設置する方向で検討します。	C
12	小空間	廊下へのはみ出し部分を抑え、広い廊下の見通しを良くした方が良い。	廊下の見通しの確保を踏まえながら実施設計で検討します。	C
13	小空間	壁の高さを考慮する等、外から上から見えるようなつくりが安心できる。	安心できるつくりとなるよう実施設計で検討します。	C
14	可動間仕切	可動間仕切りの材質をホワイトボードのような材質にすれば磁石で掲示でき、プロジェクター利用等ICT授業でも活用できる。	可動間仕切りの材質について実施設計で検討します。 鋼板材質（白色）の対応等、多様な使い方について検討します。	C

15	可動間仕切	普通教室の扉が大きく開くと、児童の作品等（絵画や書道）の掲示スペースが減ってしまうので、廊下やほかの場所に掲示できる場所を増やしてほしい。	設置する方向で検討します。	C
16	可動間仕切	可動間仕切部分だけでなく、廊下の壁面にも掲示ができる仕様として欲しい。	設置する方向で検討します。	C
17	普通教室	各教室に流しが欲しい。	教室の面積に限りがあるため、多目的に使うオープンスペースに流し・手洗い機能を集約することにより、教室内には固定的な設備は設けず、将来的な可変性に対応できる計画としています。	D
18	トイレ	男女トイレの入口の方向が同じになると良い。	トイレはオープンスペースに隣接する位置となりますので、オープンスペースを有効に活用するにあたって支障のない位置となるよう計画いたします。	C
19	トイレ	各教室から均等の位置に欲しい。	全ての教室から全く同じ距離にトイレを配置することは平面計画上困難ですが、現計画において概ね均等な位置となっていると認識しています。	D
20	階段	各教室からの上下階への移動に支障はないか。	校舎の東西に設ける2つの階段により各階への移動を行う設計としています。 これにより、他の学年の教室の前を通らなくても各特別教室へ移動できる動線計画となっています。	B
21	配膳	配膳の場所はどこか。	各階エレベーターの隣に配膳室を設置しています。 給食時間に配膳室から各教室に運ぶ計画となっています。	E
22	情報センター	維持管理の面から、床の材質はタイルカーペットではなく、木質が良い。	情報センターも含めた学校全体としてタイルカーペット以外の材料で検討します。	C

23	情報センター	中高学年のほうが情報センターを使用することが多いため、教室移動のことを考えると、2階ではなく上階に配置したほうが良いのではないか。	情報センターは、今後より一層の推進が図られるICT授業を展開する場として、多くの児童が集いやすい校舎の中央周辺に計画するとともに、併設するプロジェクタースペースが通常とは異なる空間・雰囲気となるよう2層吹抜けによる天井高さを創出できる階に設計しました。今後、情報センターと各学年の配置について実施設計で検討します。	C
24	情報センター	外国語教室の隣だと騒がしいのではないか。外国語の授業は音楽を流したり、歌ったりすることが多いため。	外国語教室の防音や外国語教室に隣接する生活室の位置を実施設計において検討します。	C
25	情報センター	情報機器があるところは、施錠できる方が良い。	間仕切りやドアの設置を検討します。	C
26	情報センター	グループワークテーブルに電源が欲しい。	フロアコンセントなどの設置を検討します。 電気容量や工事費の制限を踏まえながら、電源の箇所数を検討します。	C
27	情報センター	窓際の個人の座席は良いと思う。	設置する方向で検討します。	C
28	プロジェクタースペース	グループ分、ホワイトボードに映して、みんなで資料を作っていくことができる。	設置する方向で検討します。	C
29	プロジェクタースペース	普通教室との機能・用途の違いをどう考えるか。	プロジェクタースペースは、発表などの場として、普通教室とは異なる空間・雰囲気となるよう2層吹抜けによる天井高さを創出できる階に設計しています。 今後、普通教室にはない機能、用途を持たせられる整備内容について検討します。	C
30	プロジェクタースペース	各グループワークのテーブル毎に移動白板があれば、それぞれでプロジェクターを使える。	移動白板、プロジェクターは備品で検討します。 プロジェクター用電源について、必要な電気容量、工事費を検討します。	C

31	プロ ジェク タース ペース	小机付きの椅子があると、タ ブレットの操作がしやすい。	備品で検討します。	C
32	プロ ジェク タース ペース	充電のできる机があると良 い。	備品で検討します。 電気容量や工事費の制限を踏 まえながら、電源の箇所数を検 討します。	C
33	プロ ジェク タース ペース	印刷コーナーが欲しい。	コーナーの整備について実施 設計で検討します。 コピー複合機は備品で検討し ます。	C
34	読み聞 かせ コー ナー	収容人数は何人を想定してい るか。	10~15人程度を想定してい ます。	E
35	読み聞 かせ コー ナー	ある程度の大人数が入る大き さが必要。地域の方の読み聞か せとなると、クラス単位等とな るため。	情報センターの面積が限られ ているため、大人数が収容でき る広さの確保は困難です。運用 面での対応も踏まえて、読み聞 かせコーナーの規模等を実施設 計で検討します。	D
36	読み聞 かせ コー ナー	中途半端な広さならばなくても 良いのではないか。	少人数での利用も想定されるた め、設置する方向で検討しま す。	D
37	読み聞 かせ コー ナー	昼休みに高学年が低学年に向 けて、読み聞かせができるので 良いと思う。	読み聞かせコーナーの適正な 規模について実施設計で検討し ます。	C
38	読み聞 かせ コー ナー	1クラス35人で行う場合は、 オープンスペースを使えば良い のでは。	運用面での対応も踏まえて、 読み聞かせコーナーの規模等 を実施設計で検討します。	C

八潮市新設小学校建設基本設計（案）のパブリックコメント実施結果と対応について

- 1 意見募集期間
令和4年8月4日から令和4年9月2日まで（30日間）
- 2 意見提出者・件数
提出者数 10 人
意見件数 28 件
- 3 意見と市の考え方
反映区分

A : 意見を反映し、案を修正する（した）	0	件
B : すでに案で対応している	6	件
C : 案の変更はしないが、実施設計で参考としていく	8	件
D : 意見を反映できなかった（しない）	10	件
E : その他	4	件

パブリックコメントの意見と対応

意見 番号	箇所	ご意見の要旨	市の対応・考え方	反映 区分
1	—	大瀬4丁目にあるシティテラス八潮に住んでおり、新設小学校が開校する年度に子供が小学校にあがるが、学区としては新設小学校学区に含まれていると聞いた。 このマンションを購入した人は大瀬小学校が目の前にあるので、子供のことを思い、ここに住んでいるため、学区について不安を感じている。	新設小学校の学区については、基本設計に対する意見ではないため、担当課から別途ご連絡をさせていただき、個別にご説明させていただきました。 なお、シティテラス八潮は大瀬小学校の通学区域であると担当課から伺っております。	E
2	—	誰でも使えるトイレにはオストメイトを設置してほしい。 また、女子トイレ内には生理用品を常備し、男子トイレにも個室にゴミ箱を設置してほしい。	オストメイトについては、実施設計において設置が可能か検討します。 また、現在市内15校で女子トイレには生理用品を、男子トイレにはサニタリーボックスを設置しておりますので、新設小学校においても同様に設置を行う予定です。	C
3	平面図 パース	プール防犯設備を徹底してほしい（プール廃止でも良い）。 パースのとおり外周を塀で囲う形となることを希望する。	プールは屋上設置とし、その外周を目隠しフェンスで囲う計画としております。	B
4	P3	死角を少なくし、やむを得ず死角が生まれる場所については、防犯カメラを設置してほしい。	防災・防犯への配慮として、防犯カメラの設置を行う予定です。	B

5	—	教材の持ち帰りを前提とするのではなく、机の引き出しを施錠する商品を導入するなどし、適宜置き処に対応できるスペースの確保をしてほしい。	教材の持ち帰りなどの教育方針に係る担当部署の意見を聴きながら整備内容を検討してまいります。	C
6	—	手洗いにお湯が出るよう、混合栓の設置をしてほしい。	実施設計において、ご意見を参考にさせていただきます。	C
7	—	各教室または児童が使いやすい場所にカームダウンエリアを設置してほしい。各教室といかずとも特別支援学級にはつけてほしい。	普通教室の付近に複数設けている小空間は、カームダウンエリアとしても利用することが可能です。また、置き型のカームダウンエリアを備品購入するなど、意見を参考に検討させていただきます。	C
8	—	外観等は華やかではなくて良いため、児童が過ごしやすい学校にしてほしい。	実施設計において、ご意見を参考とさせていただきます。	C
9	—	P T Aを廃止し、ボランティア制を導入してほしい。地域の結びつきが弱まる懸念については地域ボランティアを導入することで対応する。	基本設計に対する意見ではないため、回答できません。いただいたご意見については、担当課にお伝えします。	E
10	—	通学時間の道路については、交通規制をしてほしい（午前7時から9時の間、通行止め等）。	基本設計に対する意見ではないため、回答できません。いただいたご意見については、担当課にお伝えします。	E
11	—	「給食提供方式は一方所の公設センター方式」とされ、「令和8年度開校予定の新設小学校には給食調理室は設置しない」との中間報告に反対し、市内に複数の共同調理場を設置し、単独校方式及び親子方式が合理的な学校については単独校方式及び親子方式を採用してほしい。 また、新設小学校に給食調理室を設置する事を求める。	給食提供方式については、基本設計に対する意見ではないため、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）に対する意見として回答をいたします。 また、新設小学校に給食調理室を設置することについては、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）において、新設小学校には調理室を設置しない方向性が示されたことから、その内容を踏まえて基本設計（案）のとおりといたします。しかしながら、学校給食ビジョンの中間報告（案）のパブリックコメントの結果が纏まっていないため、実施設計を開始せず、今後、学校給食ビジョンの中間報告（案）が決定し次第、その内容を反映していきます。	D

12	—	<p>新設小学校には給食室を作るべきと考える。できれば給食室の規模は潮止小学校にも親子方式で給食を提供できる規模（1000食）にするべきである。学校給食ビジョン中間報告（案）では、「市内に1箇所のみ自校式給食となるのは不公平になる」ことが最大の理由とされているが、八潮市民のどれくらいの方が不公平だと言ったのか。現在はセンター方式で考えていても、将来センターが老朽化して建て替えの時期が来る。その際に、八潮市の給食の方針も変わり自校式を推進する可能性あるため、いつでも可能な状態にしておくことが賢明だと思う。学校給食の話は10～20年間でなく、50年や100年以上先もあるという視点で考えるべきである。</p>	<p>給食提供方式については、基本設計に対する意見ではないため、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）に対する意見として回答をいたします。</p> <p>また、新設小学校に給食調理室を設置することについては、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）において、新設小学校には調理室を設置しない方向性が示されたことから、その内容を踏まえて基本設計（案）のとおりといたします。しかしながら、学校給食ビジョンの中間報告（案）のパブリックコメントの結果が纏まっていないため、実施設計を開始せず、今後、学校給食ビジョンの中間報告（案）が決定し次第、その内容を反映していきます。</p>	D
13	P3 P6	<p>学校内については、できるだけバリアフリーに配慮し、多くの方が使える建物にしてほしい。（避難所等で使用するため）</p>	<p>バリアフリー対策として、車椅子対応エレベーター、バリアフリースイッチ、スロープの設置等により、バリアフリーに配慮した設計としております。</p>	B
14	P3 P5	<p>避難所での利用も考慮し、体育館に冷暖房設備を整備してほしい。</p>	<p>屋内運動場については、災害対策として、避難所の利用も考慮し、空調設備を設置する計画としております。</p>	B
15	P6	<p>校庭には、災害時簡易トイレに替わる遊具等を整備してほしい。</p>	<p>校庭に設置する遊器具等の詳細については、実施設計において検討します。</p> <p>また、災害対策として、屋外にマンホールトイレの設置を検討しています。</p>	C

16	—	給食は自校式で実施できるように設計してほしい。	給食提供方式については、基本設計に対する意見ではないため、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）に対する意見として回答をいたします。 また、新設小学校に給食調理室を設置することについては、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）において、新設小学校には調理室を設置しない方向性が示されたことから、その内容を踏まえて基本設計（案）のとおりといたします。しかしながら、学校給食ビジョンの中間報告（案）のパブリックコメントの結果が纏まっていないため、実施設計を開始せず、今後、学校給食ビジョンの中間報告（案）が決定し次第、その内容を反映していきます。	D
17	—	学校の敷地内に学童保育所を整備してほしい。	学童保育所の整備については、教育委員会で担当しておりません。 担当課において新設小学校の児童を対象にした学童保育所の整備について場所も含めて検討していると伺っております。	D
18	P3 P4 P5	専門教科ができる教室を設計し、専門教科の指導ができる教師を配置してほしい。	現在、本市において専科指導（教科担任制）の実施については方向性は示されておりませんが、新設小学校の特別教室については、本市の教育現場の状況に鑑み、理科室、音楽室、図工室、家庭科室等のほか、外国語教室を整備する計画としています。	C
19	—	パブリックコメントは広報等に載せ、多くの市民に知らせなければ意味を持たない。	基本設計に対する意見ではないため、回答できません。 なお、このパブリックコメントについては、広報、市ホームページで周知を行っています。	E

20	P5 平面図	<p>コロナ対策等から換気が非常に大切であるが、図面をみると対角的に窓がないため、風が通らないように見える。</p>	<p>普通教室の南面や特別教室の北面は外気に面しており、その反対側となる廊下側には外気に面する吹抜けや光庭を設けているため、これらに面する窓を開けることで、風が通り抜ける自然換気を行うことができる計画としています。</p> <p>また、自然換気だけでなく、機械換気設備の設置により十分な換気量を確保する計画としています。</p>	B
21	平面図 パース	<p>低学年はプランターで植物を育てる授業もあることから、ベランダは必要と考える。</p> <p>また、ベランダがないと直射日光があたり、授業に集中できないと感じる。</p>	<p>市内小学校においては、ベランダのない学校が多く、ベランダのある学校においては、児童の転落防止の観点から、原則としてベランダに立ち入らないよう指導しています。</p> <p>このため、新設小学校については、関係課から必要ないとのことを受け、ベランダを設置しないこととしましたが、教室内への直射日光への対応として、窓の上部に庇を設置する計画としています。</p>	D
22	—	<p>新設小学校に給食室を作る事で、八潮市で初めて自校式による給食提供式を採用したというモデルケースになると考える。</p> <p>新設小学校にだけ給食室を作ることが不平等につながることは周りからも聞こえては来ない。</p>	<p>給食提供方式については、基本設計に対する意見ではないため、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）に対する意見として回答をいたします。</p> <p>また、新設小学校に給食調理室を設置することについては、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）において、新設小学校には調理室を設置しない方向性が示されたことから、その内容を踏まえて基本設計（案）のとおりといたします。しかしながら、学校給食ビジョンの中間報告（案）のパブリックコメントの結果が纏まっていないため、実施設計を開始せず、今後、学校給食ビジョンの中間報告（案）が決定し次第、その内容を反映していきます。</p>	D

23	—	<p>新設小学校には給食室を作っ て、近隣からも通いたくなる学 校にすべきである。自校式給食 を設置しない理由が「公平性」 とあるが、低い水準を保つこと ではなく、どう水準をあげて近 隣レベルに持っていかかが公平 性になるのではないか。できる ところから給食室を作るとして も10年であり、40年待った市 民は待つことができる。今の八 潮だからこそ、新設小学校には 誰もがうらやむ給食室を設置す べきであり、2020年の給食審 議会の答申に市の考えは反して いる。</p>	<p>給食提供方式については、基 本設計に対する意見ではないた め、八潮市学校給食ビジョン中 間報告（案）に対する意見とし て回答をいたします。 また、新設小学校に給食調理 室を設置することについては、 八潮市学校給食ビジョン中間報 告（案）において、新設小学校 には調理室を設置しない方向性 が示されたことから、その内容 を踏まえて基本設計（案）のと おりといたします。しかしなが ら、学校給食ビジョンの中間報 告（案）のパブリックコメント の結果が纏まっていないため、 実施設計を開始せず、今後、学 校給食ビジョンの中間報告 （案）が決定し次第、その内容 を反映していきます。</p>	D
24	P5 平面図	<p>教室を南に配置する根拠はど こにあるのか。直射日光を避け るための日差しを各教室につけ て日当たりを確保しつつ、暑く ならない工夫を取ると説明会に て案内があったが、暑い時期は 教室が南向きであるとその分暑 くなってしまい、冷房をより必 要としてしまう。そのためそも そも教室を南に配置しない方が 電力の節約ができ、地球温暖化 対策になるのではないか。</p>	<p>小学校施設整備指針（文部科 学省）において、普通教室につ いては、「日照、採光、通風、 換気、室温、音の影響等に配慮 した良好な環境条件の確保に十 分留意し、位置、方位等を計画 することが重要である。」と定 められています。 このため、北半球に位置する 我が国においては、戸建て住宅 やマンション等の設計における 考え方と同様に、より日照条件 の良い建物南側に、児童が一日 の大半を過ごす普通教室を配置 する計画とすることが一般的で す。 日射による室温上昇等への対 策については、窓の上部に設置 する庇により、太陽高度の高い 夏季においては教室内への日射 を遮り、太陽高度の低い冬季に おいては教室内に日照を取り入 れることができる設計としてお り、窓ガラスについても断熱性 に優れたものを採用し、年間を 通して省エネルギー化を図る設 計としています。</p>	D

25	—	<p>学校給食の給食室は想定していないと説明会で説明があったが、新設小学校を親として共同調理場を建設する選択肢はなくさず建設の可能性を検討してほしい。</p> <p>八潮市学校給食審議会の答申では、リスク分散のため複数の共同調理場を設けることを要求しており、現時点の「八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）」は答申と反する1箇所の公設センターを結論づけている。1箇所の公設センターに加え、新設小学校による共同調理場を建設し、複数の共同調理場を構える選択肢が検討できる可能性が残っている。</p>	<p>給食提供方式については、基本設計に対する意見ではないため、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）に対する意見として回答をいたします。</p> <p>また、新設小学校に給食調理室を設置することについては、八潮市学校給食ビジョン中間報告（案）において、新設小学校には調理室を設置しない方向性が示されたことから、その内容を踏まえて基本設計（案）のとおりといたします。しかしながら、学校給食ビジョンの中間報告（案）のパブリックコメントの結果が纏まっていないため、実施設計を開始せず、今後、学校給食ビジョンの中間報告（案）が決定し次第、その内容を反映していきます。</p>	D
26	P5	<p>(2)災害対策④「グラウンドには井戸水を利用したマンホールトイレを設置する」となっているが、校舎内のトイレについても災害（断水時）に雨水や井戸水も利用可能としたトイレ設備としてほしい。</p>	<p>校舎内のトイレのうち、災害時に避難所となる屋内運動場に隣接するトイレについては、災害時においても使用可能となるよう検討しております。</p>	B
27	配置図	<p>正門付近に雨天の登校時に、雨具を使用せず児童の見守りが可能な立哨BOXのような建物を配置してほしい。</p>	<p>実施設計において、ご意見を参考にさせていただきます。</p>	C
28	配置図	<p>校庭に中学校と同様に屋外照明設備を設置してほしい。</p>	<p>小学校では夜間のグラウンド使用は想定していないため、屋外照明設備は設置しません。</p>	D